

# LAPUAN KANKURIT



2019年10月4日(金)

フィンランドを代表するテキスタイルメーカー「LAPUAN KANKURIT」(ラブアン カンクリ)が本国以外では初となる路面店を東京・表参道にオープンします。

フィンランド北西部の小さな町、ラプア。木工やテキスタイルなどの手仕事が行われる小さな工場が昔からたくさんあったこの町に、フィンランドを代表するテキスタイルメーカー「ラブアン カンクリ」はあります。100年ほど前にラプアで、現在の経営者エスコ・ヘルトの曾祖父ユホ・アンナラが毛糸のフェルトブーツをつくり始めたのが起源です。1973年、ブランド名を「ラプアの織り手たち」を意味する「ラブアン カンクリ」に。フェルトブーツから始まったものづくりは、そのノウハウや、日々の暮らしに美しく気持ちの良いものを求める精神を引き継ぎながら、ジャガード織、ウール、リネンと多彩な表現へと広がっていきました。

日々の暮らしのさまざまなシーンで使われる、布。布は生活と切り離せないものです。だからこそ、美しく気持ちよく、自分の肌に合った布と共に暮らしたいもの。表参道店では豊富なラインナップをご用意、使い心地を体感していただくことができます。また、生活を豊かにするフィンランドの文化やプロダクト、アーティストもご紹介していきます。

どうぞご注目ください。

## 【プレス/関係者内覧会】

日時：10月1日(火)、2日(水) 11:00 - 17:00

場所：LAPUAN KANKURIT 表参道

東京都渋谷区神宮前 5-13-12 1F

オープンに先駆けまして、ショップ内覧会を開催いたします。

フィンランドの人々に親しまれているドリンクやシナモンロール、人気のリネンコレクション「USVA」のハンドタオルのおみやげをご用意してお待ちしております。ぜひお立ち寄りください。

(※ USVA ハンドタオルは数に限りがございます)



## 【来日のお知らせ】

ラブアン カンクリのオーナー、エスコ・ヘルトとヤーナ・ヘルトがオープンに合わせてフィンランドより来日します。10月4日(金)は個別取材等も承りますので、ご希望がございましたらお知らせください。



## 想像力豊かに、ラブアン カンクリが生み出す 暮らしのためのテキスタイル

さらりと体をつつむ

ふわりと体を温める

ぱさっとテーブルに広げる

あつあつのパンをくるむ

陽にあたってやわらかく乾く

清々しい光景が心を満たす

季節や日常のさまざまなシーンに合わせてとおきの一枚。

### 【上段】

左：「MAIJA」タオル（ウォッシュドリネン×テンセル×コットン / 2,800円）

中：「SADE」タオル（ウォッシュドリネン 100% / 2,600円）

右：「HIMMEL」ブランケット（ウール 100% / 22,000円）

### 【中段】

左：「USVA」ブランケット（ウォッシュドリネン 100% / 18,000円）

中：「TANHU」ブランケット（ウール 100% / 27,000円）

右：「USVA」テーブルクロスにしたブランケット（ウォッシュドリネン 100% / 22,000円）

「CORONA UNI」ブランケット（ウール 100% / 22,000円）

### 【下段】

左：「ESKIMO」ブランケット（ウール 100% / 23,000円）

中：「TERVA」タオル（ウォッシュドリネン×テンセル×コットン / 2,600円）

右：「IIDA」ポケットショール（ウール 100% / 12,000円）



## LAPUAN KANKURIT

ブランド名のラプアン カンクリは「ラプアの織り手たち」を意味します。

その名の通り、フィンランドの北西部にある人口 15,000 人ほどの「ラプア」という小さな町に工場があります。

辺り一面が真っ白な雪に覆われる長い冬と、全てが輝く一瞬の夢のような夏。

そんな厳しいながらも美しい自然環境で、ラプアン カンクリのテキスタイルは日々織られています。

現在の経営者のエスコ・ヘルトは、テキスタイルの家業を引き継いで4代目。誕生秘話は今から約 100 年前まで遡ります。

ラプアは昔から小さな町工場がたくさんあり、木工、テキスタイルなどの手仕事が多かったです。物資がなく、一般家庭で毛糸や麻が作られていた時代に、エスコの曾祖父であるユホ・アンナラは、廃材と自分で紡いだ毛糸でフェルトブーツを生産し始めました。

その後、息子や兄弟たちが事業を継ぎ、クリーニング業や毛布の製造など、時代のニーズに合わせて形を変えていきました。

「ラプアン カンクリ」という名の会社が設立したのは 1973 年のこと。

当時、エスコの父がジャガード機を導入し、タペストリーの生産を開始しました。そこに、エスコのリネン生産の専門知識と、エスコのパートナーであるヤーナのマーケティング力が加わって国際的に名高いテキスタイルブランドに飛躍しました。

そして現在、100 年の間に培った専門性を生かし、暮らしに寄り添うようテキスタイルをラプアから世界に届けています。



内観イメージ

### LAPUAN KANKURIT 表参道

住所：東京都渋谷区神宮前 5-13-12 1F

OPEN：12:00 - 20:00

定休日：火曜日

日本公式サイト [lapuankankurit.jp](http://lapuankankurit.jp)

Instagram [lapuankankurit\\_jp](https://www.instagram.com/lapuankankurit_jp)

店舗面積：30㎡

インテリアデザイン：設計事務所 ima

運営：株式会社ビオトープ

※ 株式会社ビオトープは LAPUAN KANKURIT の日本国内総代理店です。

担当 加藤 美岬 [kato@biotope.biz](mailto:kato@biotope.biz)

## PRESS CONTACT

ご質問、取材やプレス画像に関するお問い合わせは下記までお願いいたします。

デイリープレス 竹形尚子

tel. 03-6416-3201 / 090-1531-6268 [naotakegata@dailypress.org](mailto:naotakegata@dailypress.org)